

12/1 **子どもたちの未来のために**
オリックス資源循環株式会社から寄附

オリックス資源循環株式会社（花井薫一代表取締役社長）から、次代を担う子どもたちの育成に資する基金として1,000万円の寄附を受けました。オリックス資源循環株式会社からは、これまで城南中学校にある太陽光発電設備や役場公用車駐車場にある電気自動車用急速充電器などの寄附を受けています。

この度の寄附は「オリックス資源循環子ども未来基金」として、町の中学生海外相互交流事業や子育て支援事業、教育環境整備事業等の財源にさせていただきます。



12/26 **城南キングフィッシャーズの練習に**
OBのプロ野球選手が参加!



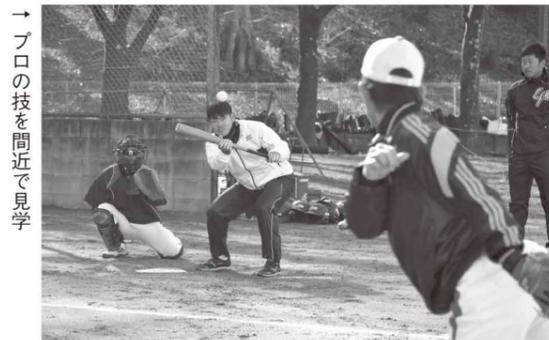
城南中出身の原口選手（阪神タイガース）と田島選手（読売ジャイアンツ）が、城南キングフィッシャーズの練習に参加し、子どもたちにとって、貴重な経験となりました。

原口選手からは、「野球は教えてもらうのではなく、目で見て盗むもの」とのアドバイスがあり、子どもたちは、真剣な眼差しで練習に取り組んでいました。

城南キングフィッシャーズの藤村政嗣ヘッドコーチは「原口選手は5年生で正捕手として県大会ベスト8に貢献、とても洞察力に優れた選手でした。田島選手は器用な選手でどこでもできましたが、6年生でやはり正捕手になり、県大会に進んでいます。二人ともけがに気を付けて、早く1軍で活躍することを選手一同願っています」と話してくれました。



→ 子どもたちにも大人気です



→ プロの技を間近で見学



12/13 **県内初の嫁入り!**
「熊谷桜」が植樹されました

教育委員会跡地（雀宮公園隣）で、一年中桜に出会える町より実行委員会（大久保和勇代表）主催による「熊谷桜」の植樹が、県内で初めて熊谷市以外で行われました。熊谷桜は、一ノ谷合戦での熊谷次郎直実がさきがけを争った故事にちなみ名付けられたとされ、早咲きの彼岸桜よりも早く開花します。今回、熊谷市の桜ファンクラブ（横田透会長）のご厚意により、貴重品種である熊谷桜を寄贈していただき、植樹することとなりました。

大久保さんは「町内122品種目の植樹が幻の熊谷桜となり大変嬉しいです」、横田さんは「荒川でつながっている熊谷と寄居の交流を、桜を通じてさらに深めていければ幸いです」と話してくれました。

1/11 **コミュニティ助成事業で**
備品整備を行いました!

蔵田区（砂田禮子区長）が、コミュニティ助成事業で、液晶テレビをはじめとする区の備品を整備しました。

コミュニティ助成事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施している事業です。地域文化への支援や活力ある地域づくりなどのために助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的としています。

1月に行われた新年会で、整備した備品が地域の皆さんにお披露目されました。



1/17 **防火・防災への誓い新たに!**
寄居町消防団出初式

新春の風物詩となった消防団出初式が、かわせみ荘グラウンドで行われました。

当日は、寒風の厳しい中、消防団員が一堂に会し、きびきびとした動作で点検を行い、統制の取れた行進を披露しました。

式では逸見和美消防団長より、「日ごろの防災・減災への充実を図ることが大切であり、災害時には、地域の皆さんと協力し、消火活動・避難誘導などに対応していかなければならない」と挨拶があり、続いて花輪町長からは、「南関東大地震も危惧される中、防災力を向上させるため、自主防災組織等とともに地域防災の要として協力をお願いしたい」と訓示があり、改めて防火・防災への備えを誓いました。



12/19 **加藤宮のさん**
埼玉県スポーツ少年団表彰受賞!

「平成27年度埼玉県スポーツ少年団表彰式」が浦和ワシントンホテルで行われ、寄居スパークルススポーツ少年団代表の加藤宮のさんに埼玉県スポーツ少年団から表彰盾が授与されました。

これは、少年団ミニバスケットボールチームの指導者として、スポーツ少年団の育成に、長年、尽力してきたことが評価されたものです。

加藤さんは「今回の表彰に至るまで、指導者として続けてこられたのは子どもたちの頑張り、保護者とスタッフの協力、そして家族の理解と支えがあったからこそだと思います。感謝するとともに、受賞を糧に、これからもバスケットボールを通して、子どもたちの育成に努力していきたい」と話してくれました。

1/2 **田島帆貴さん**
全国高校サッカー選手権大会出場!

12月30日から1月11日まで「第94回全国高等学校サッカー選手権大会」が埼玉スタジアム2002などで行われ、正智深谷高等学校の選手として、田島帆貴さん（同校2年・寄居中出身）が出場しました（2回戦・明德義塾高校に0対1で惜しくも敗退）。

田島さんは「憧れていた夢の舞台に立ててうれしく思っています。小学生時代に所属していた寄居FCが私のサッカー生活の原点であり、吉田コーチをはじめとする良き指導者、チームメイト、保護者の皆さん、応援してくれたすべてのの方々に感謝しています」と話してくれました。

